

授業の流れシート（指導案を作成していない場合は、こちらに記入をお願いします。）

単元名 (+教科書名)	「納税は義務か」(『探求 現代の国語』桐原書店)
対象学年	高校1年
授業実施日	令和5年1月30日
事前の準備	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の読解(自分たちの社会のために必要な経費を自分たちが出すということが、欧米における税金についての捉え方であることを確実に読み取る) ・資料提供 ・ブックリスト作成、コーナー設置
当日の内容	<p>導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料を活用して、「公共財」「所得再分配」などの観点を踏まえて、日本社会の問題点を調べる。 <p>展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「導入」で調べた問題点について、資料を活用して、具体的な施策を考える。 ・必要に応じて Chromebook も活用して調べる。 <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・討議した結果をグループ代表者がクラスへ向けて発表する。
シート記入者名	藤生 揚亮 (教諭)

「活動」 「公共財」 「所得再分配」 などの観点を踏まえて、今後の日本社会をよりよいものにするためにどのような施策が必要か、グループで話し合ってみよう。また、話し合われた施策を整理し、発表してみよう。

1 今後の日本社会がどのような社会になるのかを分析し、具体的な施策を話し合ってみよう。

① 「公共財」 「所得再分配」 などの観点を踏まえて、日本社会の問題点を挙げてみよう。

【問題点】

② ①で挙げた問題点について、具体的な施策を考えてみよう。

【施策】

2 分析した結果をクラスへ向けて発表する準備をしよう。

メモ

探求活動を発展！

～論文を活用して調べてみよう～

日本で論文検索するときによく使われるサイトは、CiNii Research (<https://cir.nii.ac.jp/>)、Google Scholar (<https://scholar.google.com/>)、J-STAGE (<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja/>) です。

今回は本や雑誌も併せて検索できる CiNii Research (<https://cir.nii.ac.jp/>) を使った論文検索について紹介します。

CiNii Research のトップページは、検索サイトのようにキーワードを入力する画面があります。例えば、「所得 再分配」と入れて検索すると下図のように表示されます。すぐに読みたい場合は「本文リンクあり」にチェックを入れると本文へのリンクがある資料だけが表示されます。

また、「研究データ」「論文」「本」「博士論文」「プロジェクト」といった項目や、「期間」を指定することもできます。検索結果がたくさん表示される場合は探したいテーマに応じて絞り込みましょう。

すべて	研究データ	論文	本	博士論文	プロジェクト
256	0	231	0	25	0

検索結果： 231 件

1 2 3 ... 12 >

すべて選択： 新しいウィンドウで開く

所得税の人的控除に関する研究

田口 方美 関西大学経済論集 72 (3), 119-141, 2022-12

...具体的には、世帯人員の増加に伴う規模の経済を考慮した等価所得 (Equivalent income) の概念を用いて、日本の人的控除を世帯人員への考慮という観点から第1に人的控除の適用数が減少傾向であること、第2に給与収入ベースでの分析によると、扶養人員が多い給与所得者ほど高い再分配効果を示す負担構造に直面し

① DOI ② 機関リポジトリ

① DOIをクリックすると出版者が提供する本文のページが表示される

新興高所得国・上位中所得国の税収構造の分析

頼 俊輔 明治学院大学国際学研究 = Meiji Gakuin review of international & regional studies 61, 1-17, 2022-10-31

type:Article

DOI 機関リポジトリ

②機関ディポジトリをクリックすると大学など学術機関の電子アーカイブ・システムに飛んで論文のダウンロード可能

論文は読むのが難しいのではないかと感じるかもしれませんが、中には短くまとまっていて、本よりも読みやすい論文もあります。また、最新の研究結果や情報に触れられる利点があります。

日本語以外の言語で書かれた論文を探す場合は、Google Scholar (<https://scholar.google.com/>) がオススメです。多言語で読むのが難しい場合、Google Chrome では画面上で右クリックして「日本語で翻訳」をクリックするとあっという間に翻訳されて日本語で読むことができます。